

## お知らせ

立命館アジア太平洋大学  
2018年12月26日 配信 APUリリース 2018-56

Shape your world  
**APU**  
Ritsumeikan  
Asia Pacific University

### APUと国連世界観光機関（UNWTO）駐日事務所、国際協力機構（JICA） の3者が初共催するシンポジウム、「観光を通じた地域振興ワークショップ」を開催

2019年1月12日（土）、13日（日）に、立命館アジア太平洋大学（APU）と国連世界観光機関（UNWTO）駐日事務所、国際協力機構（JICA）の3社が初めて協力し、観光・地域振興等を学ぶ大学生・大学院生などの次世代を担う観光人材の育成を目指した観光シンポジウム「観光を通じた地域振興ワークショップ」実施します。

#### 概要

主催：立命館アジア太平洋大学、国連世界観光機関（UNWTO）駐日事務所、国際協力機構（JICA）

日程：1月12日（土）、1月13日（日）

場所：大分立命館アジア太平洋大学 H202教室、国東市（13日は国東市の世界農業遺産でフィールドスタディを実施）

言語：英語・日本語（同時通訳）

対象者：学生、自治体、観光業関係者、地域振興・観光に興味のある方

☆シンポジウム 12日（土）9:00～12:00（※シンポジウムは一般の方も参加頂けます。）

観光や地域振興の最前線で活躍している講師陣による、国際観光の動向や国内外の観光を通じた地域振興のケーススタディ等についての講演。

①UNWTO駐日事務所 事業・広報部課長 アリアナ・ルキン・サンチェス氏

「UNWTOの概要と国際観光動向、SDGsについて」

②立命館アジア太平洋大学 アジア太平洋学部 ヴァファダーリ カゼム 准教授

「観光を通じたコミュニティ開発・再生の事例」

③国際協力機構（JICA）産業開発・公共政策部 課長補佐 児玉顕彦氏

「ケーススタディ：JICAの観光開発協力とSGDs達成への貢献」

④特定非営利活動法人 ハットウ・オンパク運営室長 野上泰生氏

「オンパクを通じた地域振興・地域活性化について」

⑤特定非営利活動法人 おくすり研究会 矢野忠則氏

「世界農業遺産における薬草を活用した地域振興について」

#### お申し込み（※申し込み締め切り：2019年1月4日（金））

国連世界観光機関のウェブサイトより申込書をダウンロードのうえ、FAX(0742-30-3883)または、

Email (ftlworkshop@unwto-ap.org) でお申し込みください。

【国連世界観光機関：<http://unwto-ap.org/2018/11/09/unwto>】

#### お問い合わせ

国連世界観光機関（UNWTO）駐日事務所（一般財団法人アジア太平洋観光交流センター）

担当：鈴木、サンチェス（英語）

電話：0742-30-3880

E-mail: [ftlworkshop@unwto-ap.org](mailto:ftlworkshop@unwto-ap.org)